

天白を元気にする社協発情報紙

ぱわわ

48号

March
2016年(平成28年)3月

ぱわわとは?

ぱわ 天白を元気にするカ(パワー)
わ 地域をつなげる輪(わ)と和める(わ)たまり場づくり
そんな思いがひとつになって **ぱわわ** と名づけました!

[発行] 社会福祉法人名古屋市天白区社会福祉協議会 情報紙「ぱわわ」プロジェクト
〒468-0015 / 名古屋市天白区原一丁目301 原ターミナルビル3階 TEL:052-809-5550 FAX:052-809-5551
E-mail:tenpakuVC@nagoya-shakyo.or.jp http://www.tenpaku-shakyo.com
[編集] 新日本印刷株式会社 〒468-0065 / 名古屋市天白区中砂町496 TEL:052-832-6851 FAX:052-832-6989
バックナンバーはこちら: http://www.tenpaku-shakyo.com/fr_06.html

情報紙「ぱわわ」へのご意見、ご感想も
はがき・FAX・メールにて受け付けています。



視覚障がいその他の理由で活字のまま読むことが困難な人のために、
営利を目的とする場合を除き「録音図書」「点字図書」「拡大図書」等の
製作することを認めます。

クローズアップ!

あの日を忘れない。

東日本大震災から3月11日で5年が経ちます。
あの震災で私たちは何を学び何をしてきたのか?
近い将来、南海トラフ地震が起こると言われています。
私たちはどのくらい地震に対して備えができていますでしょうか。
2面では、私たちの地域の備えについて取材しました。



岩手県大槌町



被災直後の様子 平成23年3月11日撮影



がれき撤去のボランティア活動の様子 平成23年4月24日撮影

心、穏やかに健康で明るい生活!

高坂福 社会福祉法人 高坂福祉会

介護職員募集中!!

高坂苑

〒468-0197 天白区高坂町197-1

☎805-0100

- ◆特別養護老人ホーム
- ◆デイサービス
- ◆居宅介護支援事業所
- ◆ショートステイ
- ◆訪問介護
- ◆福祉用具
- ◆配食サービス

〒468-0808 天白区大根町58
デイサービスセンター 大根 ☎808-8200

〒468-1220 天白区高坂町196-1
グループホーム 高坂苑 ☎805-1220

〒468-3373 天白区平針3-1503
住宅型有料老人ホーム 寿シニアハウス 平針 ☎807-3373

〒468-0010 天白区高坂町74
幼保連携型認定こども園 高坂こども園 ☎804-0010

ホームページアドレス http://www.takasaka.info/

社会福祉法人 八事福祉会

- ◆特別養護老人ホーム 八事苑
- ◆デイサービスセンター 八事苑
- ◆ショートステイ
- ◆居宅介護支援事業所 八事苑
- ◆天白区西部いきいき支援センター
- ◆特別養護老人ホーム 第二八事苑

☎834-3000

EMAIL yagotoen@yagotofukushikai.or.jp
URL http://www.yagotofukushikai.or.jp

〒468-0001 天白区大坪二丁目801番地

● 介護職員等を募集しております ●
「やさしい心」が何よりの資格です。お気軽にお電話ください。

☎834-3000 (担当) 平野

リハビリ → 昼食 → お風呂 → レジャー

デイサービス しらゆり

お問合せは 052-807-1139 へお気軽にどうぞ

YASUE CLINIC 安江内科クリニック

■ 診療科目 内科・消化器科・小児科

■ 診療時間

| 時間 | 曜日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---------------|----|---|---|---|---|---|---|
| 午前 9:00~12:30 | | ● | ● | ● | ● | ● | ● |
| 午後 4:30~7:30 | | ● | ● | ● | ● | ● | ○ |

■ 休診日 土曜午後・日曜・祝日

☎(052) 848-1788
天白区大根町370 (天白消防署西隣)

地下鉄鶴舞線 原駅
下原
安江内科クリニック
天白消防署
天白消防署前



高坂学区のなるほど防災

天白区内では小学校区ごとに様々な防災の取り組みがされています。その中でも今回はおもしろい取り組みをしている高坂学区について高坂コミュニティセンター(以下「コミセン」)管理人の澤田 明さんにお話を伺いました。



さわだ あきら
澤田 明さん

高坂学区 人口3,860人
高齢化率41.7%(名古屋市内最高率)
28年1月1日現在

高坂学区の取り組み

- コミセンの停電時の電力供給
- ガラスに飛散防止フィルム貼り
- 食糧備蓄
- 家具固定
- 防災募金
- 学習会 など

社 協: 高坂学区では様々な取り組みがされていますが、何がきっかけで始めたのですか?

澤田さん: もともと昔から防災意識はありましたが、阪神淡路大震災、東日本大震災を受けてより強くなったことと、退職を機にコミセン管理人を任されたことが大きいです。管理人をして気づいたのが、コミセンが避難所となっているのに、何も防災対策がされていないのに驚き、このままではいけないと思ったのがきっかけです。

社 協: 取り組みの中の、停電時の電力供給というのはどのようなことですか?

澤田さん: コミセンに備え付けの太陽光発電がありますが、災害時に使えるように特殊なコンセントを取り付けました。せっかく太陽光があっても工事をしないと災害時に使えないタイプだったので、住民の方に寄付を募り、工事をおこないました。

社 協: 太陽光で溜めた電力は、災害時に使えるものだと思っていました。避難所で電力はとても大切ですね。

澤田さん: コンセントの次は、コミセンの窓ガラスに飛散防止フィルムを貼りました。

た。建物が丈夫でも窓ガラスが割れてしまつたら避難所として使えないですから。こちらも費用全額の寄付と、作業は学区内でボランティアを募って93枚の窓ガラス全てに貼りました。

社 協: 食糧備蓄というのは?

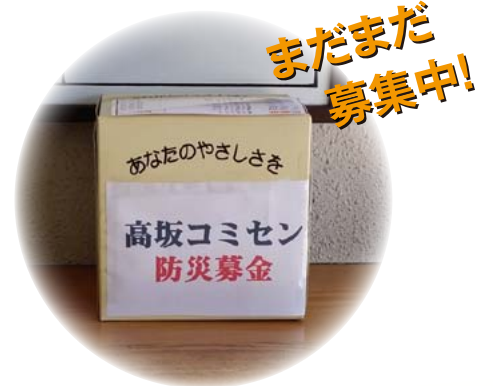
澤田さん: 1年間に50人という目標をたてて寄付を募り、食糧や簡易トイレ、コンロなどを購入しました。備蓄品の消費期限を考えて、2年はコミセンで保管し、災害で使用しなければ寄付者へのプレゼントにします。

社 協: 学区の財源で購入するところもありますが、寄付を募っておこなうのは珍しいですね。

澤田さん: 寄付もなかなか思うように集まらないので苦労しています。他にも家具固定の取り付けボランティアをしていますので、高坂学区のみなさんにぜひ活用していただきたいと思います。家具固定するのはちょっと…という方でも、タンスの下に新聞紙をたたんだものをつめたり、タンスと天井の間の隙間を埋めるなど、できることから始めてもらうよう啓発していきたいです。



コミセン内の備蓄倉庫



コミセン入口にある募金箱

本年度も赤い羽根共同募金にご協力いただき誠にありがとうございました

平成27年度 赤い羽根共同募金実績額

9,638,984円

一般募金実績額 9,429,324円、歳末募金実績額 209,660円

今年度も区民の皆様から多くの募金をお寄せいただきました。

区内で集められた赤い羽根共同募金は、愛知県共同募金会でとりまとめられ約70%が区の高齢者を対象とした給食会、子育て中の親子を対象とした憩いの場(サロンの)運営など、地域福祉活動に役立てられます。また約30%が愛知県下の民間社会福祉施設の整備等に役立てられます。今後とも共同募金にご理解、ご協力いただきますようお願いいたします。

間違え探し

左と右で7つ違うところがあるよ。答えは4ページにあります。



名古屋市天白区共同募金委員会
(天白区社会福祉協議会内)
TEL.809-5550 FAX.809-5551

※赤い羽根共同募金の使いみちなどの情報につきましては、ホームページ(<http://akaihane.or.jp>)をご覧ください。

ヘルパー募集!

あなたらしさを応援

空いている曜日、時間に無理なく働けます。(研修制度・資格手当有り)



社会福祉法人名古屋市社会福祉協議会

まずはお気軽に在宅福祉部 ☎052-731-9758
お電話下さい 天白区介護保険事業所 ☎052-800-2255

介護保険のご相談受付します

- 希望される方(介護認定を受けた方)は体験利用(食費400円のみ)でご利用できます。
- 見学を希望される方もお気軽にお電話下さい。

野並デイサービスセンター 天白区福池2丁目340番地
<http://www.nohonoho.com/index.html> nonami.f@yk.commufa.jp

介護パート募集中!!

隣接する野並保育園の園児との自然な交流が笑顔呼びます。



☎896-3434
FAX: 899-0233



ふれ愛ネット天白

誰もが安心して暮らすことのできる天白をめざして

問合先

「ふれ愛ネット天白」事務局
(天白区社会福祉協議会内)

TEL: 809-5550 FAX: 809-5551

会員
募集中!



スマートフォンなどをお使いの方は、こちらのQRコードからもアクセスしていただけます。

『南海トラフ巨大地震の被害想定について』の学習会開催

去る、1月の定例会で、“もし今、この瞬間に南海トラフ大地震が起こったら私たちの街はどうなる?”

の学習会を開催しました。名古屋市消防局がインターネットで公開している映像を視聴しました。(まるはっちゅ〜ぶで検索できます) 地震を止めることはできないので、日頃からの防災対策や減災対策をすることが大切だと痛感しました。自分が助かることで、周りの人も助けることができると思うので、ぜひ、みんなで生き残りましょう。

映像の構成内容

- ・南海トラフ巨大地震とは
- ・名古屋の土地の成り立ち
- ・名古屋市の被害想定
- ・防災、減災対策

防災・減災対策

- ・土地の成り立ちを知る
- ・津波からの早期避難
- ・建物の耐震化
- ・家庭での備蓄
- ・家具類の固定
- ・防災情報の入手

今、この瞬間に起こるかもしれない



ボランティアさんにインタビュー

被災地のボランティアというと、瓦礫の除去や清掃などが思い浮かぶと思いますが、現地で特産品の買い物することも復興支援の一つです。観光客を呼び込むために、観光資源の発掘をしている名城大学ボランティア協議会 災害復興部門代表の山口春菜さんにお話を伺いました。

社 協: 活動内容に観光資源の発掘とありますが、何をされていますか?

山口さん: 島内散策をして、現地の人が気づいていない魅力的な所や島のめぐり方、逆に看板がなくて観光客にはわかりづらい所などを観光協会の人や住民の方に発表する場を設けています。

社 協: なかなかおもしろい取り組みですね。

山口さん: 以前は、大学主催でボランティアツアーがありましたが、その時は特定の農家や

活動場所: 宮城県の気仙沼大島

活動内容: ほたて漁師、つばき農家などの出荷の手伝い、観光資源の発掘
気仙沼大島...宮城県北東部の気仙沼湾内に位置し、東北最大級の有人離島

漁師さんのお手伝いを2日間していました。しかし、今の大島のニーズを見つめ直し、1日は従来通りにお手伝いをし、もう1日は大島全体のためになるように観光資源の発掘をしています。

現在は、大学主催でのツアーがなくなり、学生が自主的に活動先の調整やボランティア募集をして行っているとのこと。何が必要とされているのかを自分たちで考え、実行していく力にとても感動しました。今ではプライベートで大島を訪れるほど大島の魅力にはまった山口さん。みなさんも、一度訪れてみてくださいね。

平成28年度 福祉団体活動 経費助成のご案内

地域に根ざした活動を行っているボランティア団体等の「メンバーを増やしたい! メンバーのスキルアップを図りたい!」という想いを支援するために、その活動経費の一部を助成します。

【助成対象】 次のいずれにも該当する活動

- 福祉を目的とした活動
- 天白区内を中心とした活動
- 営利を目的としない活動

【助成対象経費】

平成28年度の活動にかかる、備品費や会場費、講師謝礼などの経費

※人件費などの団体運営にかかる経費は対象となりません。

【助成金額】

一団体上限3万円

※今年度は選考により5団体を上限として助成を行う予定です。

【申込方法】

本会に設置したチラシ、またはホームページからダウンロードした「申込書」および「団体の概要」に必要事項を記入の上、本会まで郵送または持参してください。
4月28日(木) 必着 (連絡先は本誌1面上部に記載)

この指とまれ! ボランティア・イベント情報

ポ 高齢者の散歩等の外出支援ボランティア募集

- 日 時: 応相談
- 場 所: 植田南学区周辺
- 内 容: 高齢者の外出(散歩や買い物等)の付き添いをしていただけるボランティアさんを募集しています。
- 申込・問合先: 天白区社会福祉協議会 担当/堀江 (連絡先は本紙1面上部に記載)

ポ 高齢者施設等での囲碁相手のボランティア募集

- 日 時: 応相談
- 場 所: 植田南学区・しまだ学区の高齢者施設
- 内 容: 趣味を活かして、空いた時間に囲碁の相手をしていただけるボランティアさんを募集しています。
- 申込・問合先: 天白区社会福祉協議会 担当/堀江 (連絡先は本紙1面上部に記載)

ポ 誰でもできる点字教室 参加者募集

点字は、目の不自由な方が手で触って読む文字です。この点字の世界を、ちょっとのぞいてみませんか。点字に触れてみたいというかた、学んでみたいというかた、ぜひご参加ください。

- 日 時: 平成28年6月9日、23日 10時~12時(いずれも木曜日、全2回)
- 場 所: 天白区在宅サービスセンター研修室 (原バスターミナルビル3階)
- 内 容: 点字を打つ、読む等
- 対 象: 一般 定員: 20名(先着順)
- 参加費: 500円(保険料・資料代含む)
- 持ち物: 筆記用具 (鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム)
- 主 催: 点訳グループ みなづき会
- 申 込: 5月26日(木)までに、電話・FAXまたは直接お申し込みください。
- 申込・問合先: 天白区社会福祉協議会 担当/堀江 (連絡先は本紙1面上部に記載)

万全のアフターサービス 24時間完全管理

マンション入居者様 募集中!

マンション・店舗・倉庫・事務所など
親切、ていねいな当社にご相談ください。

おかげさまで40周年
感謝を込めて
キャンペーン実施中!

エアコン照明器具プレゼント物件あります!

本州建設株式会社

本社 ● 名古屋市天白区原五丁目1401番地 ☎(052) 803-8123(代)

http://www.honshu.co.jp/ 本州建設 検索



ぽわわな

子育て日記

No.48

呼吸停止!?

ねえね(8才)は、呼吸機能に問題があり、眠ると呼吸を止めてしまいます。そのため、生後半年で気管切開の手術をし、夜、寝ている時だけ人工呼吸器をつけ、昼間は、人工呼吸器を外して自力で呼吸をしています。

気管切開とは、のどに穴をあけ、そこにカニューレという短い管を入れて、呼吸しやすくするものです。つまり、鼻から息を吸うのではなく、のどに開けた穴から呼吸をしているのです。

ある日のできごと。

ねえねのそばで遊んでいた弟のチビ(6才)が、突然、大きな声でさげびました。「お母さん、大変、大変! ねえねが息を

してないよ!早くきて!」慌ててとんで行くと、ねえねは、ニコニコ笑っているではありませんか。

「大丈夫だよ。ねえね、なんともないよ。」と言うと、チビは、

「だって、ほら、ぜんぜん息してないよ!」と、ねえねの鼻に手をかざして、呼吸を確かめていました(笑)

たしかに、チビの言うとおりに、気管切開している人は、鼻から鼻息は出てこないのです。

チビなりに不思議に思って、確かめてみたんでしょね〜。

あ〜、びっくりした。(サトコ)

ぽわわ ギャラリー

「ふれあいサロン」さんの作品です。

毎週水曜日午後1時半〜3時半まで、平針住宅1街区D棟106号で「ふれあいサロン」が開かれています。サロンとは、地域の方が身近な場所に集まって、気軽に楽しくふれあいを深め、交流する場のことです。取材でお邪魔した日はフラワーアレンジメントをやられていました。生花を5種類ほど使ってオアシス(吸水性スポンジ)にさしていきます。みなさんワイワイおしゃべりしながら、慣れた手つきでセンスよく活けていましたよ。先生のアドバイスのもと素敵な作品を完成させていました。

こちらのサロンは平針南学区の65歳以上の方ならどなたでも参加できます。詳しいことはお問合せください。



社会福祉法人 名古屋市天白区社会福祉協議会 情報紙「ぽわわ」 担当/磯村
問合せ先 〒468-0015/名古屋市中区原一丁目301番地 原ターミナルビル3階
TEL:809-5550 FAX:809-5551 E-mail:tenpakuVC@nagoya-shakyo.or.jp



No.39 ぽわわな

介護日記

認知症の人の世界を知る(その36)

「認知症の方の理解

〜一人を抱え込まないために〜

Kさんは、認知症の80代の男性で、奥様と二人暮らしです。Kさんは、よく物を紛失します。先日も、Kさんは、爪切りを失くして、タンスをひっくり返されていました。「奥様、怒るだろうなあ。」という訪問中のヘルパーの心配をよそに、Kさんは、部屋にきた奥様に「また失くしちゃったよ。」と笑いながら話されました。すると奥様も普通に笑いながら「じゃあ、見つけた人がお団子ね!」と話されました。「お団子」と聞いたKさんは「私が見つかる!」と息巻かれて、夫婦の爪切り探しが始まりました。15分後、爪切りは、無事奥様に発見されました。笑いのあるドタバタでした。

Kさんの奥様は、爪切りの紛失を宝探しのように楽しんでいました。奥様は、Kさんを極力怒りません。Kさんは、何か問題を起こしても奥様からお咎めが無いので、素直に奥様に話されます。奥様はその話を笑って受け流します。この対応は、なかなかできることではありません。感心したヘルパーは、その秘訣を奥様に聞いてみました。

奥様は、Kさんが「認知症かも?」と感じた頃から、認知症について調べ始め、

積極的に家族会などに参加したそうです。そこで、奥様は、介護経験者の話を聞き、実際に認知症の方に触れるなどして、対応のコツを覚えていきました。そのため、Kさんの認知症が進んでも、奥様は、落ち着いて対応でき、既に相談者や仲間もいるので、一人で抱え込まずに済んだようです。奥様は「認知症について早めに知っておいて良かったです。もし認知症を知らずに一人で介護を抱えていたら、笑い合う時間は作れなかったと思います。今は少しでも介護を楽しむよう心掛けています。」と話されました。

介護を行う側が、心に余裕が無くピリピリしていると、介護を受ける側もそれを感じてピリピリしてしまいます。Kさんの奥様は、早くから認知症を理解し、仲間を知って繋がり、心に余裕を持つことで、穏やかな介護を行っていました。

認知症について気になる方は、身近にある認知症カフェや家族会などをのぞいてみてはいかがでしょうか? 認知症の理解は、理解した分がそのまま不安の軽減に繋がります。認知症を知ることで得る安心もあるのです。(モカ)

しやきょうからのお知らせ

ボランティア保険のご案内

ボランティア活動中のご自身のケガ(傷害事故)、他人の物を壊してしまった(賠償事故)などの事故を幅広く補償する保険です。個人や団体で加入する「ボランティア活動保険」と、行事ごとに参加する「ボランティア行事用保険」があります。安心してボランティア活動するために、ぜひご加入ください。

ボランティア活動保険 補償期間:加入日の翌日から平成29年3月31日まで

※基本的には受付翌日から補償となります。ただし、4月分については前もって3月から申込ができます。(保険料:250円〜※プランにより異なります)

ボランティア行事用保険 ボランティア行事を開催する前日までに

お申込みください。保険料等詳細はお問合せ下さい。

※いずれも加入には、本会にてボランティア登録していただく必要があります。

※加入手続きの際は、印鑑と保険料をお持ちください。

お申込・お問合せ 天白区社会福祉協議会ボランティアセンター 担当/堀江(連絡先は本紙1面上部に記載)

2面の答え



編集後記

3月11日、あれから5年。もう5年。日本中が驚きと恐れの日でした。今回は防災の特集です。

自然をあなどってははいけません、うまく付き合っていくべきだと思います。被災地の復興もまだまだですが、昨日より今日、そして明日が明るい日になりますよう、みんなが願っております。くじけず前を向いていきましょう。(平成生まれのワンちゃん)

善意の輪

次の方々より天白区社会福祉協議会にご寄付をいただきました。厚くお礼申しあげます。天白区の地域福祉推進に有効に活用させていただきます。(平成27年11月1日から平成28年1月末日受付分 受付順)

○植田学区女性部 様 ○天白民謡・舞踊同好会 様
○匿名 4件 ●合計 6件

地下鉄栄駅 8 出口直結

SUNSHINE SAKAE

名古屋栄 観覧車 検索

www.sunshine-sakae.jp

〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦 3-24-4 TEL: 052-310-2211

暮らし支える 介護の事業所

住み慣れた街で、笑顔の毎日を。

LYLCS ライフケアグループ

●お問い合わせ・ご見学・ご相談は
株式会社 エル・シー・エス
福祉事業本部/名古屋市中区久方一丁目144番地

717-3899

メールアドレス lifecare@kk-lcs.co.jp ライフケアグループ 検索

一緒にみちくさしませんか?

住み慣れた環境の中で大切な時間を過ごす。家庭的で笑いのあふれるわたしたちのハウスへ。

小規模多機能型施設

小規模・多機能のみち草です。定員25名。地域密着をモットーに、安心して住み慣れた在宅生活を応援しています。お気軽にご相談ください。

ディサービスケア・マネージメント 指定地域密着型サービス事業所

みちくさ TEL 800-2141 FAX 800-2148
天白区土原2丁目408

福祉の結

アンテナショップ

○パン・クッキー・プリン・和菓子・お弁当 等
ほっとはむオリジナル商品の販売

○ジャム・せんべい・ボン菓子 等
全国から運りすぐりの作業所製品

○ワッフル・鬼まんじゅう
手づくり雑貨も販売中!

天白区平針1-1907 ほっと平針1階 [営業時間] 10:30~18:00

808-3640

